

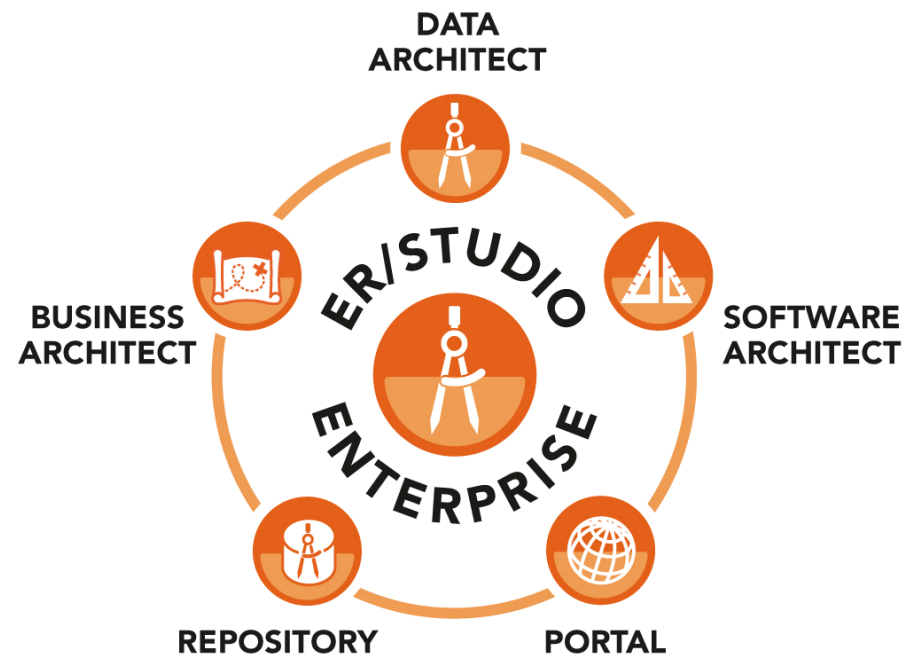


【G3】DatabaseGearテクニカルセッション 「開発者のためのER/Studio 8.5 活用法」





David Intersimone “David I”
Vice President of Developer Relations and Chief Evangelist
davidi@embarcadero.com



ER/Studio® Enterprise は、データおよび情報アーキテクチャのためのデータベースおよびアプリケーションの分析、可視化、コミュニケーションを実現するための、最も先進的かつ直感的なモデリングツールです。



-  **ER/Studio® Data Architect** – モデルドリブンデータアーキテクチャ／データベース設計ソリューション
-  **ER/Studio® Business Architect** – プロセスとデータを結び付けるビジネスモデリングツール
-  **ER/Studio® Software Architect** – 複雑なアプリケーションならびにデータ構造のビジュアルな分析、設計、実装を実現するUMLモデリングツール
-  **ER/Studio® Portal** – ER/Studio Repositoryに接続し情報を共有、表示、レポートできるブラウザベースのソリューション
-  **ER/Studio® Repository** – スケーラビリティを備えた、サーバーベースのモデル管理ソリューション

-  **ER/Studio® Viewer** - ER/Studioのモデルを表示、ナビゲート、印刷できるビューオンリー的环境
-  **ER/Studio® MetaWizard** – モデリングツール、BIツール、ETLプラットフォームフォーム、業界標準の変換フォーマット(XMI、XML、XSD)とのメタデータ統合をサポート
-  **ER/Studio® Universal Data Models** – 開発時間の短縮と標準化の推進をサポートするER/Studio向けの汎用および業界のデータモデルテンプレート
-  **Embarcadero® Schema Examiner** – データ品質とシステムパフォーマンスをすばやく容易に改善できるデータベーススキーマの自動エラー検出・収集ツール

• モデルドリブン設計環境

- 強力かつ直感的なユーザーインターフェイス
- 論理／物理モデルの設計をサポート
- 論理／物理モデルからXMLスキーマを生成
- 自動化、スクリプト化のサポート

• データベースライフサイクルをフルサポート

- フォワード／リバースエンジニアリング
- 自動データベースコード生成

• エンタープライズモデル管理

- モデルとメタデータの統合
- サブモデル管理、リポジトリ、使用箇所の検索などを含むコラボレーション・共有のサポート

• エンタープライズコミュニケーション機能

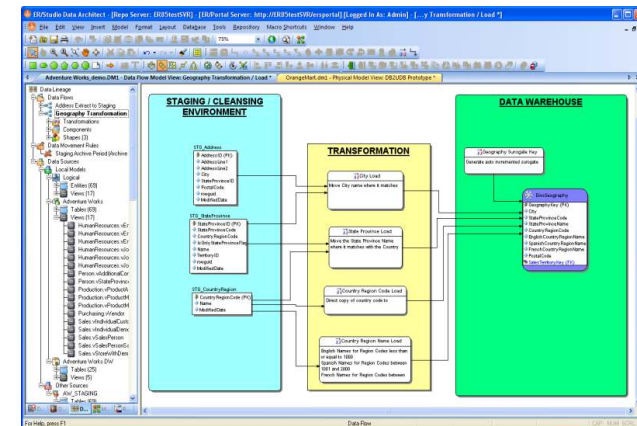
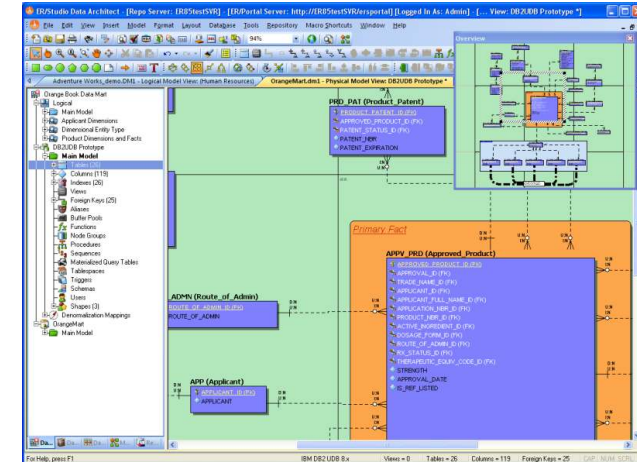
- メタデータ検索とレポートのためのセルフサービスブラウザ
- BI、ETL、他のモデリングツールといった他のプラットフォームとモデルメタデータの統合

• データウェアハウスおよび統合のサポート

- ビジュアルデータリネージドキュメント化
- 多次元モデリング

• データベース設計の品質管理

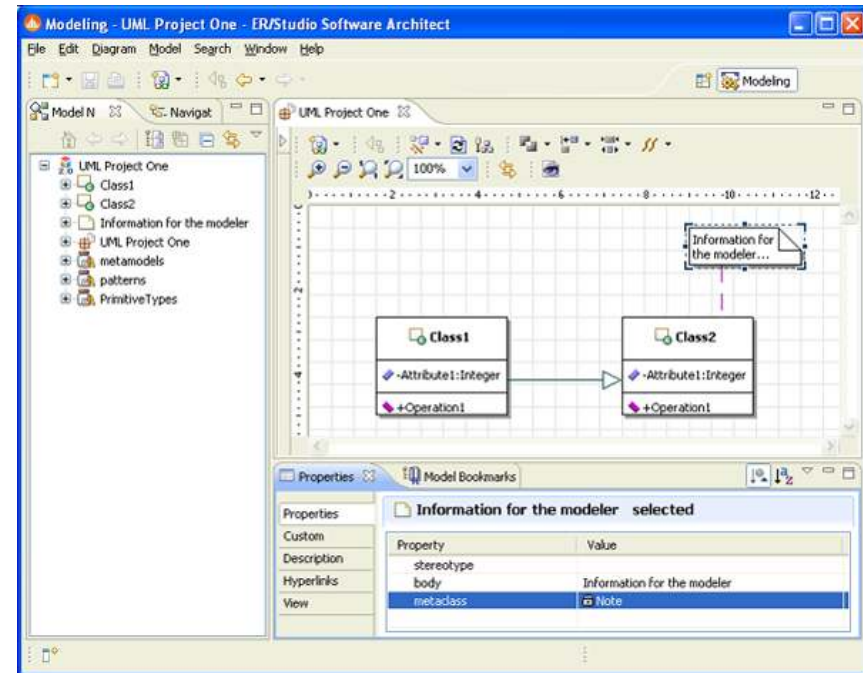
- モデルの完全性検査
- 外部キーの移行の自動化
- キャパシティプランニング



- **ツール統合の強化**
 - 統合されたセキュアなコラボレーション環境でのプロセス、概念、物理、論理モデルの理解と設計に対応した共通ツール
- **モデリングポートフォリオの拡張**
 - UML 2.0サポートのデザインドリブン環境を導入
- **新しいタスクオートメーションと生産性機能**
 - ER/Studio Data ArchitectとPortal間での双方向接続など、コラボレーションとコミュニケーションを向上させる新しいWeb 2.0テクノロジー
 - ER/Studio Portalで関連するコンテンツをタグ付けするオブジェクトラベリング
 - HTML、RTF、GIF、JPEG形式などによるエクスポート機能の拡張
 - VDL図でのシェイプの描画サポート
- **最新DBMSのサポート**
 - 主要なDBプラットフォームサポートのアップデート: Oracle, SQL Server, DB2, InterBase, Teradata, Firebird
- **リポジトリパフォーマンスの向上**

ER/Studioでの新しいUMLモデリング 機能の導入

- Eclipse 3.4ベース
- UML 2.0のサポート
- OCLサポート
- デザインパターン／テンプレート
- 品質保証
- リファクタリング
- 要求管理
- バージョン管理
- プロジェクトのドキュメント化



- IBM® DB2® 5.x, 6.x, 7.x, 8.x & 9.x for LUW, 5.x, 6.x, 7.x, 8.x & 9x for z/OS® & iSeries V4R5 and V5R2
- IBM Informix® OnLine and SE
- Informix 9.x dynamic server
- InterBase® 4, 2007, 2009
- Microsoft® Access 2.0, 95, 97 & 2000
- Microsoft SQL Server 6.5, 7, 2000, 2005, 2008
- Microsoft Visual FoxPro® 2, 3, 5
- MySQL® 3.x, 4.x , 5.x
- NCR® Teradata® V2R4, V2R5, V2R6, 12.0
- Oracle® 7.3, 8.x, 9i, 10g & 11g
- PostgreSQL 8.x
- Sybase® Adaptive Server® Enterprise (ASE) 11.9.2, 12.x, 12.5 & 15.0
- Sybase Adaptive Server Anywhere (ASA) 5, 6, 7, 8, 9 & 10
- Sybase IQ 12.x, Sybase Watcom SQL

- データベースからオブジェクト、オブジェクトからデータベースの作成
- 既存のデータベースのリバースエンジニアリング
- ソフトウェア + データベースの系統図(アーキオロジー)
- 設計のための検索とスタイルの違反 – 検査 / 測定機能
- コンプライアンスとセキュリティの検証
 - 既存の環境におけるセキュリティホールの検査
 - コードとデータ間での矛盾点をピンポイントで報告
 - システムでの利用、非利用エリアを報告
- コミュニケーションのための標準言語の使用
 - データモデル
 - オブジェクトモデル
 - ビジネスモデル
- 最新ドキュメントの作成

- 開発者は、関連するさまざまな業務に精通し、範囲を超えたタスクを要求される
 - ソフトウェアアーキテクト
 - アプリケーション開発者
 - データベース開発者
 - ビジネスロジック設計者
- モデリングアプローチは日常業務としては複雑すぎ
- 開発者からの視点 – 毎日のコーディング作業
- 開発者の拡大されたタスクのために、わざわざモデリング関連の技術を厳格に適用するようなアプローチを、本当に採用しますか？

- 開発者のための UML
 - ユースケース図 – 機能要求のハイレベルでのグラフィカルな表現
 - クラス図 – クラス、属性とリレーションを表示する静的な構造図
 - シーケンス図 – メソッド視点によるメッセージシーケンス
 - アクティビティ図 – システム内のコンポーネントのワークフローをステップバイ ステップで表示
- 開発者のための E/R図 (エンティティ/リレーショナル図)
 - 既存のデータベースのリバースエンジニアリング – 既存のデータベースとリレーションをハイレベルでグラフィカルに表現
 - データプロトタイピング – ソリューション開発における、開発者が使用するテーブルのクイックセット。通常、これはプロダクションの前にDBAかデータベース専門家によってアップデート
 - キャパシティ プランニング – データセンターにおけるデータの増加率、サーバリソース、災害時の計画とバックアップ手順などを表示



EMBARCADERO
TECHNOLOGIES®

dauidi@embarcadero.com
<http://blogs.embarcadero.com/dauidi>